

ジャパングラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

11月度理事会報告

新・在サンフランシスコ総領事渡邊正人さん 単独インタビュー 早川正子さんを偲ぶ会にたくさんの仲間が集まりました

新総領事インタビュー

11月12日(火)、サンフランシスコ日本国総領事館に福光、大隅副会長が11月2日に着任されたばかりの渡邊正人総領事を表敬訪問し、新天地での公私両面に付いてお話を伺いました。

Q. サンフランシスコは初めてとの事ですが着任されてのご感想は？

A. アメリカは出張で何度か来ていますがサンフランシスコは初めてです。当地で生活した外務省の先輩や仲間から素晴らしい街だと聞かされていたので楽しみにして自分ながら体験してみようと思っております。

又一日も早く日系社会の実情を知るため早速コルマの日本人墓地に参拝に行き来しましたし、多くの日系の方達とお会いするのを楽しみにしています。

Q. サンフランシスコ総領事として公務での抱負は？

A. サンフランシスコは古くから日米間で政治、経済、文化などの多くの面で深い関係があると重みを認識していますので積極的に人的交流などが可能なイベントなどが出来れば良いと思っています。又当地で活動する日本企業の“力”になりたいと思っています。

Q. プライベートな点ですがご実家が宮城県とお聞きしていますが先般の東日本大震災の被害は？又11月2日ご着任の際は一人でしたがご家族はどうされますか？

A. 東日本大震災は私の実家は海岸線より離れていますので被害はありませんでしたし、両親は既においませなので心配はしていませんでした。



私は妻と二人の娘の四大家族で今迄の外国勤務では揃って任地で生活していたのですが当地では近日中に来る妻を除いて大学生と高校生の娘二人は東京に残り二重生活をする予定です。

Q. 最後に在留邦人、日系社会へのメッセージをお願いします。

A. 多くの日系社会の方達との交流を望んでおりますので気軽に話し相手になって貰いたい。又私に出来る援助や協力があれば積極的に努力したいと思っています。そして日系社会の発展の“力”になれば幸いです。



総領事室で歓談する渡邊正人総領事と福光ジャパングラブ副会長。中央は早川瑞穂領事（総務担当）。撮影は大隅ジャパングラブ副会長です。



ジャパングラブ11月度理事会は11月10日午前11時よりサンフランシスコ日本町ユニオンバンク社交室で開催しましたが、都合により、来年の新年会の日程や会場など緊急の議題を短時間で討議し、閉会しました。12月の理事会は12月14日(土)の午後4時よりサンマテオ、榎木マーケット2階に於いて開催いたします。

ジャパングラブの活性化に関する皆様のご意見、ご提案をお聞かせください

電話(925-989-2230)またはメール(hirofumi_udagawa@hotmail.com)で会再生計画担当・宇田川までお願い致します。

早川正子さんを偲ぶ会

11月10日(日)午後2時からジャパンセンター内ユニオンバンク社交室で、早川正子さんの生前を偲ぶ会に25名が参加し、和やか会を持つ事が出来ました。

素敵な和服姿の御写真の前に、出席者が純白な菊の花一輪ずつ手向け哀悼の意を表しました。

次いで御主人の早川真左緒さんから、正子さんの存命中の交誼に対し、感謝の言葉を述べられ更に正子さんの病状経過に就いて、説明されました。

又最愛の奥様にまつわるエピソードを幾つか御披露下さいました。



次女を出産されるので、病院に行く途中間に合わず、車の中で生まれてしまった事(これは地元紙に母子の写真と共に大きく報道された。新聞コピー会場にお持ち頂いた)。その上、正子さんは神秘的なエレキをお持ちで有ったらしく、正子さんが結婚を予言した若い女性は、必ず良縁に恵まれたり、又犬や猫の類が人一倍大好きで正子さんの前に現れた犬、猫はクッルと仰向けになって、必ずお腹を見せたそうです。

2013年10月7日他界、享年71。心よりご冥福をお祈りします。

早川真佐緒さんからのメッセージ



先日は妻正子の「偲ぶ会」を開いてくださり、ありがたございました。元会員なのにこの様にいただき、正子も喜んでいでしょう。メンバーを辞めたのは癌とわかり、もうジャパンプラブには出られないと、残念な思いで辞退したわけです。去年の総会には久しぶりに出て、楽しい時間を過ごしました。その時にバス旅行が復活することを聞き、参加するのをたのしみにしていましたが、癌が転移を症じ、残念ながら参加出来ず、皆様と会えず悔しい思いをしました。彼女から皆様に、ラストメッセージは「いつも笑顔で明るく過ごしてください」でした。本当に皆様にはよくいただき、ありがとうございます。

早川真佐緒

会員間の交流にも・・・緊急連絡網を

ジャパンプラブがベイエリアを7つのブロックに分けて組織している緊急連絡網は、自然災害や緊急の事態・事故の発生等の際に、会員の安全確認や助け合いに利用するために作成したのですが、もうひとつの大きな目的は会員同士のコミュニケーションに利用することです。

すでに全会員にそれぞれ所属するブロックの本年度の緊急連絡網リストはお届けしていますが、今回は7ブロックすべての地域担当者および補助者をご紹介します。これを機会に、会員同士の通信手段として、交流などにぜひとも活かしてください。

新会員の山本さんはPN-1、田中さんはEB-1のブロックに属します。お二人には近日中に所属ブロックの会員リストをお送りします。

ジャパンプラブ緊急連絡網地域担当者及び補助者

(2013年7月 *印は補助担当者です)

グループ	担当者	自宅	仕事先	携帯	メール
サンフランシスコ地区 (SF)					
SF-1	柏原 紀子	415-751-5541		415-608-5541	
	*下村 昌子	415-647-8073		415-596-9029	masakoshimomura@gmail.com
SF-2	大隅 敏男	415-221-9566		415-730-1278	tohsumi@comcast.net
	*沖山 泰彦	415-753-6492	415-346-7540		
ヘニスラ地区 (PN)					
PN-1	北 哲也	650-697-4442		650-714-5958	tetskita@hotmail.com
	*鈴木 陽子	650-588-6381		650-515-1872	yokohinoki@yahoo.co.jp
PN-2	古田 紘一	650-341-7857		415-517-1167	k.furuta@sbcglobal.net
	*榎木 隆子	650-349-5978	650-347-5288	650-678-6981	rsuruki@yahoo.com
PN-3	浦田 伸夫	408-733-4738		408-691-2952	nobuo.urata@gmail.com
	*早川 真佐緒		408-739-9156		sunnyvale_masako@yahoo.co.jp
湾東地区 (EB)					
EB-1	福光 哲史	415-931-4558			
	*古田 紘一	650-341-7857		415-517-1167	k.furuta@sbcglobal.net
EB-2	神村 純子	510-524-7367			junkok2215@yahoo.co.jp
	*正田 和代	510-653-8864			

クルーズツアー企画のお知らせ

同好会活動を活発にしようという試みの一環として、大隅副会長と北理事がクルーズツアーを企画しています。



来年夏頃のツアーで、目的地はハワイ、アラスカなどを考えています。グループでクルーズに参加すると、ディスカウントを受けられたり、食事で見ず知らずの人と同席することがないなどのメリットが期待できます。

クルーズ未経験の方も含めて、ご興味のある方は、北理事(電話650-714-5958)まで直接ご連絡ください。